



南相馬市復興

市民総決起大会

心をひとつに

力強く復旧・復興に向かう

南相馬市復興市民総決起大会は3月18日、市民文化会館「ゆめはつと」で開催し、原子力災害と震災被害からの復旧・復興に向けて思いを新たにしました。

決意表明では、市民の代表4人が災害の克服と復興への貢献を誓い、「脱原発」と「市民が心をひとつに復旧・復興に向け全力で取り組むことを決意する」とした大会決議を満場一致で採択しました。

桜井市長は東京電力福島第一、第二原発の廃炉などを求める要求書を東電の鼓副社長に手渡し、国と県にも要望書を提出しました。最後に全員で「頑張ろう」を三唱し、思いを新たにしました。



高校生代表
菊池 優里さん
(原町高2年)



中学生代表
志賀 友紀さん
(原一中3年)

決意表明



市民代表
佐藤 良一さん



市民代表
高橋 美加子さん



▲東京電力の鼓副社長に要求書を手渡す桜井市長



▲力強く「ガンバロー」

祝 卒業

試練を乗り越え 新たな旅立ち

原町区8校と鹿島区3校の小学校、原町区4校と鹿島区の中学校は自校で卒業式を迎えたものの、小高区の小中学校と鹿島区の真野小学校は間借りしている鹿島小学校の体育館や千倉体育館、万葉ふれあいセンターで卒業式を行いました。

卒業生は悲しみや苦しみ、それぞれの試練を乗り越えて新たな一歩を踏み出しました。



中学校
3月13日



小学校
3月23日

